



目 次

1. 汎用コンピュータシステム更新の概要	1
2. 新汎用コンピュータシステムのホスト名等について	3
3. 各種サービスの廃止及び移行について	3
4. ネットワークサービスの一部廃止について	5
5. 汎用UNIXサーバのジョブキューと制限値	5
6. 年末年始の計算サービスの一時停止について	7
7. 利用負担金の改定 (予定)	8
8. ソフトウェアの変更点について	9
9. アプリケーション・ライブラリの運用停止について (再掲)	9
10. 汎用UNIXサーバ説明会, 及び移行相談会開催のお知らせ	10

大型計算機センターWWWホームページ

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp>

1. 汎用コンピュータシステム更新の概要

CPU64個, 総メモリ量64GBの汎用UNIXサーバが登場!

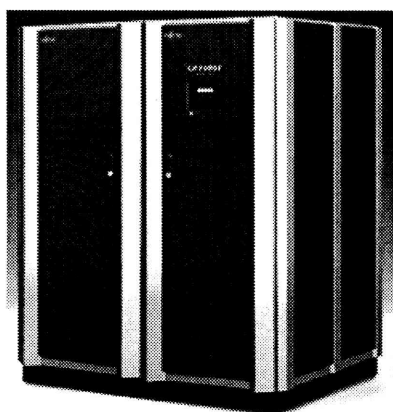
本センターでは2000年1月に汎用コンピュータシステムの更新を行い, 1月5日から新システム運用を開始します. ここでは更新後の機器構成についてお知らせします. 従来の汎用コンピュータである富士通M-1800/20UのUXPシステムは1999年12月末で運用を停止しますが, MSPシステムは2000年3月末まで継続運用を行います. なお, 機種更新についての情報は下記URLの大型計算機センターホームページでも随時公開しておりますのでご参照ください.

センターWWWホームページ <http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/>
質問窓口E-mailアドレス request@cc.kyushu-u.ac.jp

センターニュースは通常電子メールでみなさまにお送りしています。
今回は、汎用コンピュータシステム更新にともなう大切なお知らせのため、
特別に紙面版もお届けします。

◇ 汎用UNIXサーバ(ホスト名 kyu-cc)

汎用コンピュータシステムの更新に伴い、現在の汎用計算機(富士通 M-1800/20U, ホスト名 kyu-cc, kyu-msp)に代って、汎用UNIXサーバ(富士通, GP7000F モデル 900)が導入されます。新しい汎用UNIXサーバはCPUを64個持っており、総メモリ量は**64GB**です。以下に新しい汎用UNIXサーバの外観と性能諸元を示します。



汎用UNIXサーバの外観

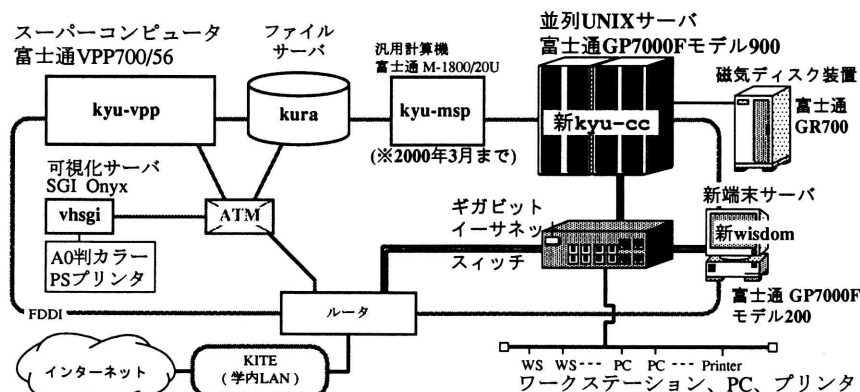
汎用UNIXサーバ(kyu-cc)性能諸元

項目	性能
機種	富士通 GP7000F モデル 900
主記憶	64GB
CPU	SPARC64-GP(300MHz)×64 個
OS	Solaris7

汎用UNIXサーバに搭載されるOSは、サン・マイクロシステムズ社のSolaris7です。Solarisは広く用いられているOSですので、研究室のWSで用いている所も多いのではないのでしょうか？ 研究用プログラムをSolarisで作成している研究室では、変換作業をほとんどすることなしに、汎用UNIXサーバで実行することが可能です。また、プログラムの自動並列化機能も備えていますので、従来のプログラムを多数の高速CPUと大きなメモリ空間で、大規模計算を行ってみてはいかがでしょうか？

◇ ネットワーク

計算機間のネットワークとして、新たにギガビットイーサネットが導入されます。これにより一部の計算機間では最大1Gbpsでの通信が可能になります。従来からのFDDI, ATM, 100/10Mbpsイーサネットといったネットワークも残っていますので、全ての通信が高速になるわけではありませんが、大規模なデータ通信をやり取りしている部分の通信は高速化されます。次にシステム構成図を示します。



新システム構成図

◇ 新端末サーバ(ホスト名 wisdom)

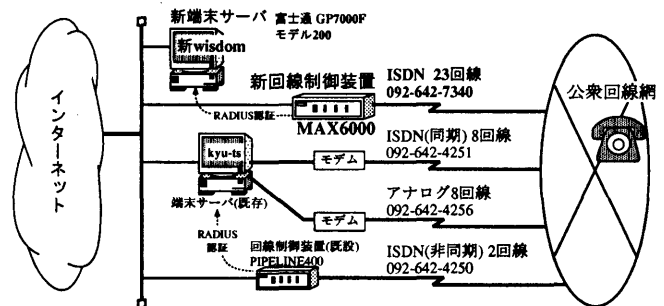
1999年12月末まで、ライブラリサーバ(ホスト名 wisdom)にてフリーソフトウェアの利用

等のサービスを提供してきました。この計算機も更新され、新しい端末サーバとして生まれ変わります。新しい wisdom は、ライブラリサーバで行われていた電子メール利用サービスを引き継ぎます。従来 wisdom で行っていた電子メールの送受信や転送を、そのまま利用できます。また ISDN 回線からの PPP 接続時における利用者認証も行います。

ただし、従来ライブラリサーバで提供していたフリーソフトウェアの利用サービスは、新規導入される汎用 UNIX サーバにて行います。新しい wisdom には電子メールの読み書きに必要なフリーソフトウェアのみをインストールします。

新端末サーバ (wisdom) 性能諸元

項目	性能
機種	富士通 GP7000F モデル 200
主記憶	256MB
CPU	SPARC64-GP(300MHz)×2 個
OS	Solaris7



2. 新汎用コンピュータシステムのホスト名等について

更新後の主なホスト名及び IP アドレスは下記のとおりです。

名称 (機種)	ホスト名	IP アドレス
汎用 UNIX サーバ (GP7000F/900)	kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp	133.5.9.1
スーパーコンピュータ (VPP700/56)	kyu-vpp.cc.kyushu-u.ac.jp	133.5.9.70
端末サーバ (GP7000F/200)	wisdom.cc.kyushu-u.ac.jp	133.5.8.1
アプリケーションサーバ (S-4/10)	qapls.cc.kyushu-u.ac.jp	133.5.8.40

3. 各種サービスの廃止及び移行について

汎用コンピュータ FUJITSU M-1800/20U でサービスしている MSP や UXP/M などの各種サービスは、下記のとおり平成 11 年 12 月末及び平成 12 年 3 月末の 2 段階に分けて廃止を行います。

サービス内容	廃止時期	移行先
UXP/M TSS 及びバッチジョブ 利用者ファイル (注 1)	平成 11 年 12 月 25 日 8 時で廃止	汎用 UNIX サーバ (平成 12 年 1 月 5 日 9 時から運用 開始) パスワード及びホームディレクトリ は UXP/M で使用していたものと同じ

サービス内容	廃止時期	移行先
電子メール及び電子ニュース	平成11年12月25日 8時で廃止	新端末サーバ (12月26日17時から運用開始) パスワード及びホームディレクトリ は wisdom で使用していたものと同じ
データベース (GENEDB, CXDB)	平成11年12月25日 8時で廃止	
磁気テープ	平成11年12月24日 23時で廃止	
MSP TSS 及びバッチジョブ M-VPP 連携 日本語ラインプリンタ 磁気テープ カートリッジ型テープ	平成12年3月末で廃止	
データベース (注2) (INSPEC 等)	平成12年3月末で廃止	平成12年4月からデータベースサーバで運用
マストレージ (注3) 利用者ファイル (注3)	平成12年3月末で廃止	
ワークステーション gws-01 (α -FLOW, MASPHYC) gws-02 (α -FLOW, MASPHYC) qgas-02 (AVS) qvisa (AVS) qviss (A5判カラープリンタ)	平成11年12月24日 23時で廃止	α -FLOW, MASPHYC, AVS は2階 オープン機器室の vhsun でサービス

(注1) UXP/M の利用者ファイルは平成12年1月以降は、汎用 UNIX サーバでそのまま利用できます。

(注2) MSP のデータベースは UNIX ワークステーションでのサービスへ移行します。なお、個々のサービス開始時期や利用方法などについては、センターニュースでお知らせします。

(注3) MSP のマストレージ及び利用者ファイルは、スーパーコンピュータや汎用 UNIX サーバへの移行が必要です。これらの移行は利用者自身で行ってください。なお、移行の方法についてはセンターのホームページを参照してください。

4. ネットワークサービスの一部廃止について

汎用コンピュータシステムの更新に伴い、下記のネットワークサービスを平成 11 年 12 月 25 日午前 8 時で廃止します。

1) 大学間ネットワーク (N1-NET)

NVT や N1RJE による利用はできなくなります。

2) MSP 専用の公衆回線及び学情アクセスポイント回線

下記の電話番号は廃止します。

電話番号	制御手順	通信速度 単位 : bps
092-642-4257	TTY 無手順	2400 ~ 14400 (V.32bis)
092-642-1052	TTY 無手順	19200 (ISDN 交換)
学情アクセス ポイント接続後 9812000	TTY 無手順	300 ~ 9600 (V.32) (MSP 用学情網アクセスポイント接続)

3) 専用線接続

モデムによる point-to-point の接続サービスは廃止します。

4) FAX コマンドによる出力

FAX コマンドによるファクシミリへの出力は廃止します。

5. 汎用UNIXサーバのジョブキューと制限値

汎用 UNIX サーバ (ホスト名 kyu-cc) のジョブキューと制限値は下記のとおりです。バッチジョブ、TSS ジョブとも制限値の範囲内で並列化できますが、CPU 時間の制限値は全 PE の合計値となります。

なお、スーパーコンピュータ及び MSP の制限値は従来どおりですが、UXP/M は 12 月 25 日でサービスを廃止しますので、1 月以降は UXP/M のジョブキュー (ss, v) は指定できません。ご注意ください。

汎用UNIXサーバの制限値

適用ジョブ	キュー	CPU 時間	メモリサイズ	備 考
バッチジョブ	sc(*)	120 時間	4GB	非並列向け
	sc8		8GB	8PE まで使用可
	sc32		32GB	32PE まで使用可
TSS ジョブ		12 時間	1GB	12PE まで使用可

*) バッチリクエストの投入時の qsub コマンドで -q オプションを省略すると sc キューに投入されます。
なお、8 並列、CPU 時間 50 時間のジョブをバッチリクエストに投入する場合の qsub コマンドの投

入例は次のとおりです。

kyu-cc% qsub -q sc8 -lt 50:0:0 a.sh

スーパーコンピュータの制限値

適用ジョブ	キュー	CPU 時間	メモリサイズ		備 考
			省略値	制限値	
バッチジョブ	c	60 分	512MB		コンパイル専用
	s	60 分	1PE 当たり 512MB	1PE 当たり 1792MB	非並列
	s8	10 分			8PE 並列
	p1	1200 分			非並列
	p8				8PE 並列
	p16				16PE 並列
	p32				32PE 並列
TSS ジョブ					60 分

MSP (汎用コンピュータ M-1800/20U) の制限値

適用	ジョブ クラス	CPU 時間	リージョンサイズ		端末接続	ライン プリンタ	備 考
			省略値	制限値			
バ ツ チ ジ ョ ブ	A	10 分	100MB			600 枚	
	B	180 分					
	N	10 分					
	F	180 分	200MB				MT ジョブ
TSS ジョブ		60 分	100MB		1435 分		
M V P P 連 携	W	60 分	512MB	1792MB			非並列
	X	1200 分	1PE 当たり 512MB	1PE 当たり 1792MB			非並列
	Y				8PE 並列		
	Z				16PE 並列		

6. 年末年始の計算サービスの一時停止について

汎用コンピュータ M-1800/20U の更新に伴い、年末年始の計算サービスを下記のとおり一時停止します。
 なお、汎用コンピュータの更新作業と年末年始の時期が重なり、通常の年より停止期間が長くなって利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますがご了承願います。

更新に伴い、kyu-cc のサービスは、12月25日(土)まではM-1800/20Uで行い、平成12年1月5日(水)からは、汎用UNIXサーバ(GP7000Fモデル900)で行います。

kyu-msp (MSP システム) については、平成12年3月末まで運用を継続します。

また、12月22日(水)は定期保守を行わず連続して運用致します。

	1999年12月								2000年1月							
	24 金	25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	31 金	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木		
汎用コンピュータ (M-1800/20U) ホスト名 kyu-cc kyu-msp	8時		計算サービス停止 (kyu-cc, kyu-mspとも実行待や実行中のジョブはキャンセルします。 kyu-mspの出力待ちのジョブは強制出力します。)								9時				(注1) kyu-msp サービス開始	
新汎用コンピュータ (GP7000F/900) ホスト名 kyu-cc															サービス開始	
スーパーコンピュータ (VPP700/56) ホスト名 kyu-vpp	平常どおり		9時		17時								サービス開始			
ライブラリサーバ ホスト名 wisdom	平常どおり		9時		サービス停止 ・アプリケーションの利用については新汎用コンピュータをご利用ください。 ・メールは新端末サーバで継続利用できます。											
新端末サーバ ホスト名 wisdom			17時		サービス開始(注3) ・ホスト名は wisdom ですが、IPアドレスは 133.5.8.1 になります。											
端末サーバ(PPP) ホスト名 kyu-ts	停止しません(注3)。															
センター内施設	・オープン機器室および画像機器室は、25日(土)から4日(火)まで閉室します。 ・情報サロンは、28日(火)12時から4日(火)まで閉室します。															

(注1) kyu-msp は2000年3月末で運用停止します。

(注2) kyu-cc から投入されたジョブについては、実行待や実行中にかかわらずキャンセルします。

(注3) サービス続行不可能な障害が発生した場合、サービスを中断することがあります。

7. 利用負担金の改定（予定）

汎用コンピュータの更新に伴い、平成12年1月5日（水）から利用負担金の改定を予定しています。現在、学内等で改定の検討・調整中ですが、変更予定の負担金項目について予めお知らせいたします。詳細については決定次第、センターニュースでお知らせいたします。

1) 演算負担金に汎用UNIX サーバの項目追加

汎用UNIXサーバ kyu-ccのサービスに伴い、下記の内容を追加します。

汎用UNIXサーバ			
バッチ処理	1件の演算時間のうち	5分まで	1秒につき 1 円
		5分を超え15分まで	1秒につき 0.5円
		15分超	1秒につき 0.1円
会話型処理		1秒につき	1 円

2) 入出力負担金の高画質プリンタ(A5判)の項目削除

プリンタ機器の老朽化に伴いサービスを廃止します。

3) 平成12年4月から実施する新規項目の追加

(1) 基本負担金

4月からセンターの利用申請（継続申請）時に、すべての利用者に基本サービス経費として負担していただきます。これは、従来の利用負担金は利用時間や利用量に応じた従量課金方式を主としていましたが、この方式では季節や年度による変動が大きく、計算機運用に必要な電力料金等をまかなうために安定した収入を確保することが困難となってきました。不足する運営経費を補い、ソフトウェアの導入や24時間運転などのサービスの維持及び向上のため、すべての利用者の方に下記のとおり、一定の金額を負担していただくことにしました。ご了承ください。

なお、基本負担金の設定により、従来有料でサービスしていましたライブラリサーバ（12月末からは新端末サーバ）の演算負担金、A0判の大型カラープリンタの出力負担金、端末サーバの端末接続負担金は無料といたしますのでご利用ください。

利用登録1件につき	月額	500円
-----------	----	------

(2) 端末サーバのファイル負担金

今回導入する新端末サーバ wisdomのファイル負担金です。

使用期間	1日当たり	0.5メガバイトにつき	1円
------	-------	-------------	----

(3) 大容量ディスク占有使用

スーパーコンピュータ等で必要とする大容量ファイルのための新サービスです。作成されたファイルはバックアップを行います。なお、ディスク容量に限りがありますので口数を制限し、全体で10口程度を予定しています。

使用期間	1月当たり	30ギガバイトにつき	20,000円
------	-------	------------	---------

8. ソフトウェアの変更点について

2000年1月の汎用計算機更新にともなうソフトウェアの変更点についてお知らせします。

○MSP

MSP OS(ホスト名 kyu-msp) のプログラミング言語, アプリケーション・ライブラリは2000年3月まで引続き利用することができます。センターの WWW ページを参考に早めの資源移行, 動作確認をお願いします。

○UXP/M

UXP/M OS(ホスト名 kyu-cc) の利用者ファイルはすべて2001年1月から「新 kyu-cc」となる汎用 UNIX サーバに引き継がれます。アプリケーション・ライブラリも原則として継続して利用できます。ただし, 利用者が作成したオブジェクトファイル, 実行可能ファイルの互換性はありません。再作成をお願いします。また, 一部のサードベンダー提供ライブラリ, フリーソフト, プログラムライブラリ開発課題については運用開始時点での移行・動作確認が完了しない可能性があることを御了承願います。移行状況は適宜 WWW ページでお知らせします。

○ライブラリサーバ

ライブラリサーバ(ホスト名 wisdom) のプログラミング言語, アプリケーション・ライブラリは「新 kyu-cc」である汎用 UNIX サーバに引き継がれます。「新 wisdom」は PPP 接続, 電子メールのための「端末サーバー」に機能が限定されます。新 wisdom から新 kyu-cc へのファイル転送は利用者自身でお願いします。

○スーパーコンピュータ

スーパーコンピュータ VPP700/56 のソフトウェアの変更点はありません。

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295)

e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

9. アプリケーション・ライブラリの運用停止について (再掲)

センターでは利用が極めて少ない, または UNIX への移行が困難な以下のアプリケーション・ライブラリの運用を2000年3月をもって停止する予定です。運用停止により支障の生じる方は, お早めにライブラリ室までご連絡ください。

LISP, COBOL, PL/I, PROLOG, REDUCE, ESHELL/X, BMDP, ANALYST

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295)

e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

10. 汎用 UNIX サーバ説明会, 及び移行相談会開催のお知らせ

汎用 UNIX サーバの導入に先だって, 機器の説明会, 及び移行相談会を下記の通り予定しております.

◇ 汎用 UNIX サーバ説明会

日時: 12月16日(木) 14時～16時
受付時間: 13時30分～14時00分
対象: 新汎用 UNIX サーバ GP7000F に興味のある方
内容: 今回導入される UNIX サーバ, 富士通 GP7000F は, 本センターでは初めての, SMP と呼ばれるアーキテクチャを持った計算機です. この UNIX サーバの性能やアーキテクチャについて, 開発元の技術者が説明を行います. UNIX サーバで数値計算を行われる方にとって非常に有益な話ですので, 是非御参加下さい. なお, 当日, 申し込み無しでの御参加も歓迎します.
会場: 大型計算機センター ・多目的講習室 (3階)
テキスト: センターで用意
申込締切: 12月14日(火)
受付: 大型計算機センター ・共同利用掛
(ダイヤルイン 092-642-2305, E-mail: kyodo@cc.kyushu-u.ac.jp)

◇ MSP から UNIX への移行相談会

日時: 12月16日(木) ・17日(金) 10時～17時
対象: MSP 利用者
内容: 本センターで MSP を提供している汎用計算機は, 来年3月末で運用を停止します. その後, 本センターの計算機は全て UNIX を介して利用して頂くことになります. そこで, 現在 MSP を利用されている方のために, UNIX への移行相談を行います.
会場: 大型計算機センター ・受付 (2階)
備考: なお, 電子メールによるご相談は以下のアドレスで随時受け付けています.
request@cc.kyushu-u.ac.jp
また, 以下のページより MSP データの移行に関する情報を入手できます.
<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/MSP/MSP.html>

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)